

第 107 号
2022 年 (令和 4 年)
2 月

たけはら

市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/>

特集	2
採決の結果・ 議会の動き	4
主な議案・ 新人議員の紹介	5
一般質問	6

特集



▲忠海集学校スタッフの瀧澤さん（右）と脇本さん（左）

… 傍聴の際には「自宅での検温・マスクの持参」をお願いします …

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議会を傍聴される皆様には、議場への入場前に体温・体調等の申告をいただき、入場時にはマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いすることといたします。傍聴に来られる際には、あらかじめ自宅での検温と、マスクの持参をお願いいたします。

また、傍聴する際には、他の傍聴者と2メートル以上の間隔を空けて着席ください。感染拡大防止のため、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

特集

松本議員・下垣内議員が聞く

ITと人のつながりで、

地域を元気に

忠海集学校は「集まる」をテーマにした地域のみなさまの拠り所です。



おかえり集学校プロジェクトとは？

リングロー株式会社(株)が事業主体となり全国各地の廃校を活用する事業です。スマートフォンやインターネットなどを活用して再生し、雇用創出も含めた様々な角度から地域活性化に取り組んでいます。現在全国で6校あり、忠海集学校は5校目になります。



忠海集学校
のぶしげ はつね
信重 初音さん



忠海集学校
わきもと
脇本 まりさん



忠海集学校
たきざわ ゆい
瀧澤 優さん



パソコン教室に加え、スタッフ3人がパソコンやスマートフォンを使い方を教えています。1か月に120人くらいの相談があり、「なじみの場所で気軽に相談できるのはありがたい」と喜ばれています。

また、パソコンなどの販売も行っており、使われる方が必要とする機能に応じたパソコンを提案しています。

Q 現在の活動は？

Q 竹原市を選んだ理由は？

海が近いなど自然環境が良く、暮らしやすい地域と考えたからです。また自治体や地域の方々が集学校プロジェクトに理解を示してくださり、一緒に事業を進めていくという熱意を感じたということもあります。

Q 今後の目標は？

廃校と言えば少子高齢化、人口減少といったマイナスのイメージがありますが、逆に利点を見つけて商機につなげ、IT交流拠点として地域活性化につなげたいと考えています。

Q 竹原市に対する要望は？

集学校から何かをするとなった時に、支援や協力をしていただければと思っています。



集学校新聞 しょうがっこうしんぶん 第1号 2021年7月

忠海集学校

2022年春、旧忠海東小学校は忠海集学校として生まれ変わります。

私たちについて
竹原市のみならず、はじめまして。私たちは、リングロー株式会社と申します。私たちは、現在、竹原市役所をはじめとする市の理解とご協力ののもと、旧忠海東小学校を譲渡していただき、同校を『忠海集学校』として蘇らせる計画を進めています。

仮開校のご案内
本校は、来年度を予定しておりますが、すでに5月より仮開校し、開校の一部をスタートさせています。この『集学校新聞』は、私たちの取り組みを地域のみならず、少しでも知っていただきたいと思い、発行しているものです。紙面を通して、集学校についての様々な情報をお伝えしたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

おかせり集学校プロジェクト
このプロジェクトは、リングロー株式会社事業主体となり、全国各地の優良企業をパソコン・スマートフォンなどのITリソースで再生し、雇用創出を含めた様々な面から持続可能な地域づくりに取り組んでいくというものです。集学校は、本校集学校（山形県）、高瀬集学校（千葉県）、忠海集学校（香川県）、伊勢集学校（兵庫県）に続く集学校です。今後2025年までに全国展開に1校ずつ増設を予定しています。将来的には全国展開に4～5校ずつ増設を予定しています。

集学校勤務スタッフ募集
本校の運営を円滑に進め、児童生徒の学習環境を整えるため、集学校に勤務するスタッフを募集いたします。募集職種は、事務・教務・ICTサポートなどです。募集要項は、集学校ホームページに掲載しております。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

●令和3年第4回定例会 議案概要・採決結果

令和3年11月24日～令和3年12月3日 ○は賛成 ×は反対

議案番号	議案名等	議案等の概要	委付員会託	下垣内	今田	竹橋	山元	堀越	川本	井上	大川	道法	宮原	吉田	宇野	松本	議決結果
議案第57号	竹原市生活改善センター設置及び管理条例を廃止する条例案	仁賀生活改善センター及び田万里生活改善センターを廃止するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	×	×	原案可決
議案第58号	竹原市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	健康保険法施行令の一部が改正されたことに伴い、出産育児一時金の額を改正するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第59号	竹原市コミュニティ集会所設置及び管理条例の一部を改正する条例案	竹原市コミュニティ集会所のうち、地域交流センターと併設等している施設について廃止するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	原案可決
議案第60号	竹原市漁港管理条例の一部を改正する条例案	広島県が策定した「放置艇解消のための基本方針」を踏まえ、漁港においてプレジャーボートの係留を許可する制度を創設するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第61号	竹原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部が改正され、書面により行うこととされている記録等を電磁的方法により行うことも可能とされたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第62号	竹原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正され、書面により行うこととされている記録等を電磁的方法により行うことも可能とされたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号	竹原市地域交流センター条例の一部を改正する条例案	廃止した施設を地域交流センターとして使用することから、使用料を定めるもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	原案可決
議案第64号	令和3年度竹原市一般会計補正予算(第9号)	歳入歳出それぞれ323,058千円を増額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	×	退席	原案可決
議案第65号	令和3年度竹原市一般会計補正予算(第10号)	歳入歳出それぞれ110,066千円を増額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	原案可決
議案第66号	令和3年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ2,590千円を減額補正するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第67号	令和3年度竹原市下水道事業会計補正予算(第2号)	収益的収入1,664千円、収益的支出1,669千円、資本的収入120千円及び資本的支出1,531千円を減額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決

議会のうごき

- 10月27日 民生都市建設委員会
- 10月28日 総務文教委員会
- 11月1日 議員研修会
- 11月5日 議会運営委員会
- 11月18日 議会運営委員会
- 11月24日 本会議
- 11月26日 総務文教委員会
- 11月29日 民生都市建設委員会
- 11月30日 議会運営委員会
- 本会議

- 12月1日 本会議
- 総務文教委員会
- 民生都市建設委員会
- 12月3日 議会運営委員会
- 本会議
- 会派代表者会議
- 1月13日 会派代表者会議
- 1月21日 議会運営委員会

※この間、広報広聴委員会は3回開催しました。(11/24、1/13、1/19)

… 主な議案 …

議案第57号 竹原市生活改善センター設置及び管理条例を廃止する条例案

- 内 容 / 利用者のニーズの変化を踏まえ、仁賀生活改善センター及び田万里生活改善センターを廃止する。
- ・ 質 疑 / 生活改善センター廃止と公共施設等総合管理計画との関連は？
- ・ 答 弁 / 施設の有効活用が大切であると考えており、計画を進めてまいります。

賛成討論

この議案は、市内にある2つの生活改善センターを廃止するものでありますが、仁賀生活改善センターは、併設されている仁賀地域交流センターの一部として利用することとされており、また、田万里生活改善センターは、地域の団体等に貸し付けて利用することとされています。

その結果として、条例上規定することが不要となったため廃止するもので、地域のニーズに合わせて各施設をより効率的に利用できる形態となり、今後も利用促進が図られると考えられます。 井上 美津子

反対討論

仁賀・田万里の竹原市生活改善センターを廃止する条例案に反対します。生活改善センターの設置目的は、条例第1条に定める様に地域住民の「社会生活及び生産機能の向上」に役立てるためです。この役割や住民のニーズが終了したものではありません。両施設の廃止に伴うコスト削減は約33万円との説明ですが、生活改善センターの廃止は、行政が果たすべき重要な仕事である地域の賑わいの創出や人口減少の防止に逆行するものです。

松本 進

議案第64号 令和3年度竹原市一般会計補正予算（第9号）

■ 庁舎移転事業に要する経費（測量設計委託料） 150,000千円

- ・ 質 疑 / 商工会議所との交渉状況は？
- ・ 答 弁 / 商工会議所は移転に関する委員会を設置して移転の検討をされており、今後も常に情報を共有しながら取り組んでまいります。
また、有利な起債である緊急防災・減災事業債により予算的裏付けをするということで、今回測量設計委託料を補正予算として計上しました。

新人議員決まる

昨年12月19日執行の市議会議員補欠選挙にて新人議員が決まりました。



かねもり やすなお
金森 保尚 議員

※訂正

(誤) 堀越 賢治
(正) 堀越 賢二

前回の第106号において、9ページ下段一般質問で氏名が間違っており、訂正してお詫び申し上げます。



まつもと
松本

すすむ
進

●水道水源保護条例の早期制定は市長の重要な責務です
●(株)JBGエナジーの事業活動に伴う、竹原市の行政
責務(地元関係者の合意形成と自然環境保護)について



質問 第2次竹原市環境基本計画は水質・廃棄物等を対象に「事業所からの環境負荷の低減や各環境の監視・指導の継続」を定めていますが、本郷産廃場建設と竹原市の水道・井戸水等水源の汚染防止策はありますか。

答弁 市長 広島県の産廃法に基づく監視と指導により、法で定めた水質基準は守られると考えます。水循環基本法が示す方針等に基づき、個別法の産廃処理法の順守で基本理念が達成できると考えます。
質問 三重県津市の水道水源保護条例の経緯は、1982年、長野川の清流・取水口上流約3kmに産廃場が計画され、旧津市は反対を表明。事業者の翻意を促す打開策は困難となり、水道法の趣旨にのっとり、水道水源保護条例を制定。事業者による条例の勧告や建設仮差止め裁判・和解案で産廃場土地を市が買収して市民の清浄な飲み水を守っていますが、市長の責任で市水道

水源保護条例をつくるべきではないでしょうか。

答弁 市長 水源保護条例は、その内容や範囲が多岐にわたり、慎重な検討が必要で

質問 (株)JBGエナジーが竹原市下野町(旧竹原工業跡地)にLNGの貯蔵基地・発電事業を計画し、地元住民への十分な説明がないままボーリング調査が強行されています。

答弁 市長 自然環境等の影響調査・評価は、事業の内容・規模から環境影響評価法と県条例において、環境アセスを求められています。また、住民説明会は新型コロナナ感染症の影響で開催が困難になり、オンラインでの開催や事業計画概要の配布と書面での質問・回答を配布しています。



いまだ
今田

よしお
佳男

●ひきこもり支援について
●教育委員会事務点検・評価報告書
について



質問 引きこもりの方の実態調査の結果は。

●ひきこもりの方の実態調査

調査方法	民生委員児童委員 79人による	
調査結果	家族から相談を受けた	2世帯
	その他	41世帯
	合計	43世帯

※日々の高齢者を中心とした地域福祉活動を行う中において把握された結果であり、若年層も含めた実態を正確に表している数値ではありません。

質問 結果を踏まえた今後の対応は。

答弁 市長 こうしたひきこもり問題を解決していくためには、何よりも相談支援体制の構築が求められており、支援を必要とされる方にとって気軽に相談ができる必要な情報を得ることができ、併せて相談窓口相互の連携強化も必要であると考えております。

地域の様々な団体等との連携強化を図ることにより、更なる支援体制の構築に取り組んでまいります。

質問 不登校児童生徒が増加しているが、対応は。

答弁 教育長 スペシャルサポートルームが設置され、2名の教職員の加配措置などのほか、相談員が常駐している適応指導教室を設置し、不登校及びその傾向にある児童生徒に対し、学校適応及び自立を目指した指導支援等を行っており、学校での集団生活に困難を抱えている児童生徒が通い学べる場所を提供しているところであります。

また、スクールソーシャルワーカーが、関係教員と連携・協力しながら課題のある家庭を訪問し、把握した個々の家庭の状況に応じて、不登校児童生徒やその保護者等に対し、多面的な支援体制を構築するなど、不登校の状況が解消されるように努めております。

今後におきましても、学校の役割に基づく取組を進めるとともに、個々の状況に応じて、福祉をはじめとした関係機関等との連携を図るなど適切な支援に取り組む、子供たちが安心して学べる環境づくりを進めてまいります。



のり
たけのり
武則
の
宇野

●市長公約の取組について



質問 市長は市長選挙時発行の会報で、住みやすさへの挑戦、市職員として31年内幹部として10年、トップリーダーの立場で国・県・近隣市町とのパイプを強め、市民の声を聴きながら、元気な竹原市の推進を訴えられた。市長は市発展のため取組んで来たとの認識があるかもしれませんが、実感されている市民の方は少数と思う。市長のご見解は。

答弁 市長 市長就任後、平成31年から第6次竹原市総合計画の策定に着手しました。平成30年豪雨災害の災害復旧、令和2年新型コロナウイルス感染症対策には、多大な経費を要します。まちづくりを進める上で、の基盤となる財政の健全化という喫緊の課題に対しては、将来を見据えた上で、庁舎移転計画の実施見送りや職員等の給与カット、事務事業の見直しといった厳しい判断をし、市民の皆様との理解と協力を得ながら着実に実行した結果、財政状況に改善の兆しが見え始めており、将来の行財政運営に、一定の目途がつけられたと認識しております。

質問 市長は「かんぼの宿」被災4か月後に本社を訪問されたと伺っている。「かんぼの宿」は、市には観光経済面においてもかけがえのない施設ですが、今後どのように取り組まれるか。

答弁 市長 被災後、株式会社日本郵政本社へ訪問するなど、機会を捉えて、早期の事業再開等の要望を行ってまいりました。今後も、運営が再開されるよう、取り組んでまいりたいと考えております。

質問 市庁舎移転案は、前市長と商工会議所会頭の間で大筋合意された。市長も庁舎移転は公約として発表されている。合意案凍結の理由について伺います。

答弁 市長 平成30年7月豪雨災害からの早期復旧と財政健全化の取組を優先するために事業着手を見送ったものです。非常に有利な財源となる地方債「緊急防災・減災事業債」の活用ができることとなりました。引き続き、広島県や商工会議所と緊密に連携を図りながら、早期に庁舎移転を完了できるように、鋭意取り組んでまいります。



かずはる
しもがきうち
和春
下垣内

●竹原市公共下水道事業と汚水適正処理構想について
●災害時の避難行動について



質問 財政状況の厳しい竹原市として、特に下水道事業会計補助金の減額等に向けた、今後の取組について伺います。

答弁 市長 補助金の減額に向けた取組については、接続率向上により、使用料収入の歳入確保に努めるとともに、建設コストの縮減や内部事務の更なる効率化による歳出の削減を図りながら、一般会計補助金の減額に努めてまいります。

質問 竹原市の下水道使用料は、1期(2カ月分)40m³を排出の場合5,456円ですが、どのような基準で設定されていますか。また、公共下水道整備地区以外で2か月40m³を排出されたときの1年間にかかる費用について伺います。

答弁 市長 下水道の使用料については、基本料金及び超過料金の合計額に消費税及び地方消費税相当額を加算した額で算出しており、2か月分40m³を排出した場合、5,456円となり、年間の使用料は、3万2,736円となります。

一方、小型合併処理浄化槽による維持管理費につき

ましては、浄化槽の設置状況や各事業者によって異なりますが、令和2年度末の平均の維持管理費は、5人槽で年間約3万5,000円、法定検査が年1回5,000円、合計で年間約4万円となっております。

質問 県内モデル地域に選定された田万里町で行われている防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業における、福祉専門職による業務の流れについて伺います。

答弁 市長 今年8月に広島県主催による福祉専門職を対象とした防災対応力向上研修を受講していただき、事業内容の理解を深めていただきました。現在、要支援者宅を市職員と訪問し、対象者の身体状況や生活環境を調査しているところであり、今後、その結果を基に、福祉専門職や民生委員児童委員などの関係者による情報共有を図り、避難行動時にはどのような支援が必要なのか等を協議し、計画を作成してまいります。

また、計画に基づく避難訓練を実施し、計画の検証や改善を行ってまいります。

特集

地域のみなさまのヨリドコロ



特集後記

廃校後の旧忠海東小学校がどのように活用されているのが取材しました。

東京に本社を置くリングロ(株)が市の公募で決まり、スマホ・タブレット・パソコン等の相談・販売の事業活動を2021年5月から始めています。利用者は11月末で累計630人余り、「スマホやパソコンのお困りごとはお気軽に」ということです。

3人のスタッフのうち竹原市の雇用は1人。全国で6カ所の廃校を活用し、西日本において竹原市が2つめの拠点です。

今後、事業を拡大したいとの抱負も語られていました。地域の活性化を期待したいと思います。

松本 進



お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例会市議会は、2月中旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

私は毎日市内を散策しています。先日久しぶりに皆美町から山側の市道を歩いてみましたが、明神へ向かう途中、休耕田に雑草が茂り、樹木も成長している様子が目に入りました。

特産のブドウの成木は数年放置すると枯れると伺っています。そのような光景を見ながら、なにか政治的に取組む方策はないものか、と考えさせられました。

今後も高齢化が進行すると、後継者不足による休耕田拡大が危惧されます。早期の総合対策を強く求めてまいりたいと思います。

宇野 武則



「広報広聴委員」○委員長 ○副委員長

○井上美津子 ○今田 佳男

下垣内和春

川本 円

宇野 武則

松本 進